



浜松医科大学医学部看護学科設置

30 周年記念事業 報告書

看護学科 30 周年記念事業実行委員会

Hamamatsu University School of Medicine

■ 開催報告

2026年3月14日（土）、ホテルクラウンパレス浜松において、浜松医科大学と浜松医科大学看護学同窓会の共催で、浜松医科大学医学部看護学科設置30周年記念式典および懇親会を開催いたしました。約100名の卒業生、教職員、関係者の皆様にご参加いただき、30年の歩みを振り返るとともに、世代を超えた交流の機会となりました。

■ 開催概要

【日時】

2026年3月14日（土）

14:30～15:45 記念式典

16:00～18:00 懇親会

【会場】

ホテルクラウンパレス浜松 4階 芙蓉の間

■ 記念式典

【プログラム】 ※登壇者氏名は敬称略で記載しています

- ・学長挨拶 渡邊裕司

- ・講演①

「浜松から始まった私の看護

ー 30年の看護教育の歩みと、次世代へのメッセージ」

川崎市立看護大学 副学長・教授 荒木田美香子

- ・講演②

「浜医の魅力 ー Sketching Our Future ー」

浜松医科大学基礎看護学講座 准教授 三浦友理子

- ・同窓会長講演

「浜医看護学科の30年」

浜松医科大学看護学同窓会 会長 山下寛奈

【概要】

式典では、渡邊裕司学長の挨拶に続き、荒木田美香子先生、三浦友理子先生による記念講演が行われ、看護教育の歩みと今後の展望についてお話しいただきました。

また、山下寛奈同窓会長より、看護学科の30年を振り返る講演があり、卒業生と母校とのつながりの大切さが改めて共有されました。



記念式典の様子



渡邊学長の挨拶

■ 懇親会

懇親会は、河村智子氏（1期生）の開会挨拶により始まり、山本真矢氏（1期生）の乾杯の発声で和やかに幕を開けました。続いて、今野弘之様（浜松アカデミック・メディカル・アライアンス理事長）、佐々木菜々代様（附属病院看護部長）、松本志保子様（静岡県看護協会会長）よりご挨拶をいただきました。

また、藤井正子先生、島田三恵子先生、荒木田美香子先生（いずれも元教授）より温かいお言葉を賜り、会場は懐かしさと感謝の思いに包まれました。

会の中では、これまでの歩みを振り返る動画の上映や、本記念事業実行委員会より大学へ目録贈呈が行われました。いただいたご寄付は、今後の看護学科棟における教育・学修環境の充実のため、大切に活用させていただく予定です。

約70名の卒業生や教職員が世代を超えて交流し、恩師との再会や同期との語らいに花を咲かせるなど、会場は終始和やかな雰囲気になりました。

最後に、梅村和夫理事の閉会挨拶をもって、盛会のうちに終了いたしました。

【主なプログラム】

開会挨拶（河村智子）、乾杯（山本真矢）、挨拶（今野弘之、佐々木菜々代、松本志保子）、恩師より（藤井正子、島田三恵子、荒木田美香子）、動画上映、目録贈呈、閉会挨拶（梅村和夫）
（敬称略）



懇親会の様子



会場案内



交流のひとつ



恩師の言葉



懐かしい実習着



目録贈呈

■ 記念動画のご案内

懇親会にて上映した記念動画は、同窓会『会員専用』ページにてご覧いただけます。
当日の思い出として、ぜひご覧ください。
※閲覧には会員ページへのログインが必要です。

同窓会 HP



■ ご寄付について

本記念事業に際し、多くの同窓生および関係者の皆様より温かいご寄付を賜りました。心より御礼申し上げます。いただいたご寄付は、記念事業の実施に加え、今後の看護学科棟における教育環境整備のため、大切に活用させていただきます。

■ 寄付者ご芳名

(順不同、敬称略)

以下の方々よりご寄付いただきました。心より感謝申し上げます。

青木 好美	稲垣 圭吾
大橋 智子	加藤 千明
川上 千春	河島 光代
木戸 芳史	木村 幸恵
金原 あみ	佐藤 直美
佐藤 裕紀	島田 三恵子
杉山 琴美	鈴木 雅世
武田 江里子	巽 あさみ
坪見 利香	鳥本 靖子
永谷 幸子	成瀬 愛子
房原 篤志	増田 郁美
牧野 真弓	宮城島 恭子
柳下 とも子	安田 孝子
山下 寛奈	山本 真実
脇坂 浩	渡井 いずみ
渡辺 絵里	ほか匿名 2 名

■ メディア掲載

【2026.3.17 静岡新聞 DIGITAL】

「浜松医大看護学科30年祝う 卒業生、教員ら記念式典」

【2026.3.27 浜松医科大学ホームページ ニュース】

「浜松医科大学医学部看護学科設置 30 周年記念式典を開催しました」

■ 会計報告

看護学科設置 30 周年記念事業 会計報告書

1. 収入の部

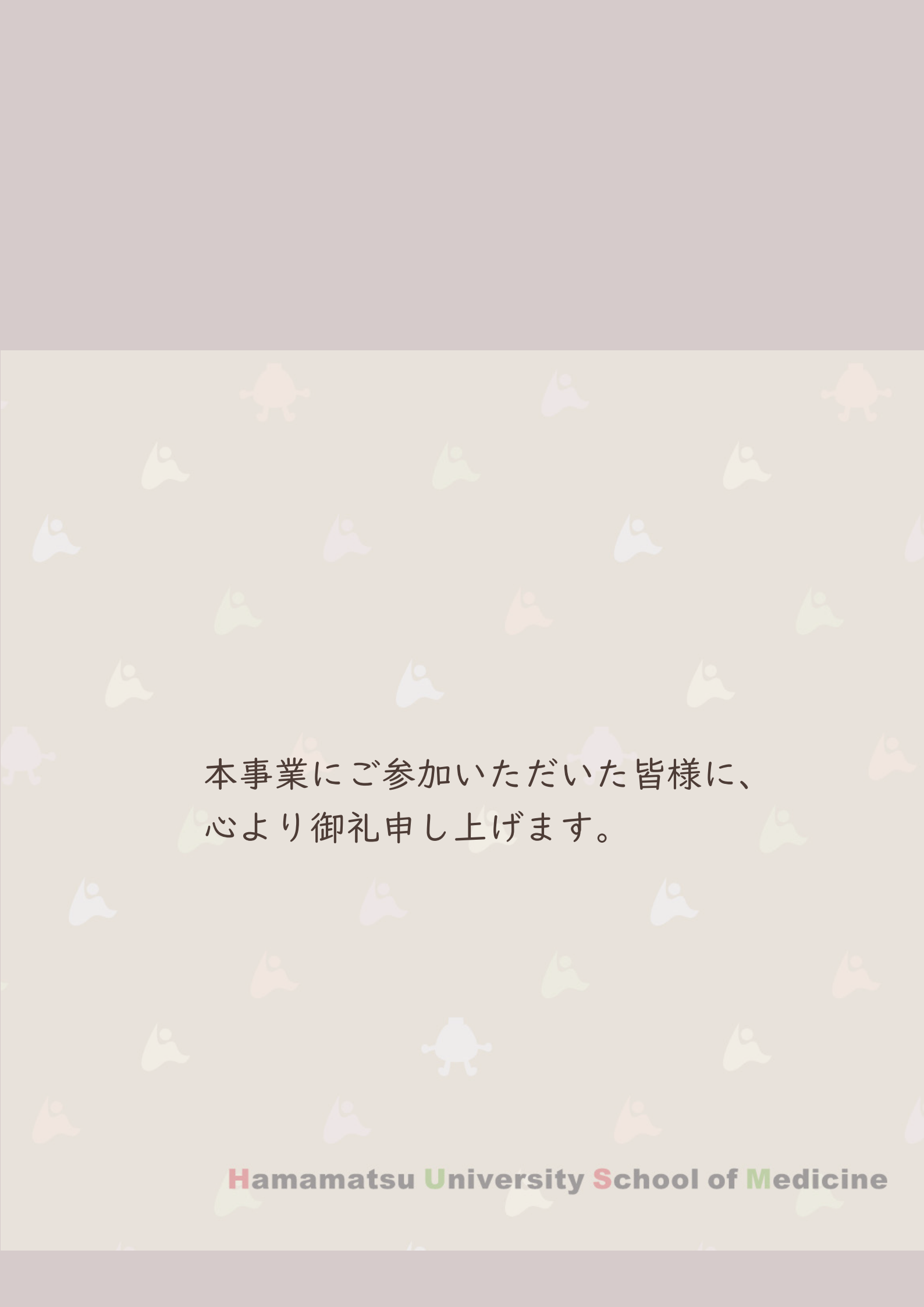
項目	金額（円）	内訳（円）	備考
同窓会助成	300,000		
懇親会会費	692,970		
		690,000	大人69名
		2,970	子ども1名
寄付金	276,030		
合計	1,269,000		

2. 支出の部

項目	金額（円）	内訳（円）	備考
懇親会費	食事・飲み物代	724,270	
		518,300	@7,300×71
		189,000	@2,700×70
		14,000	@200×70
		2,970	@2,970×1
会場費	会場使用料	177,694	
		86,394	室料
		46,200	プロジェクター2台
		19,800	タレ紙
		16,500	つぼ花
		8,800	スクリーン
お礼	お土産	112,889	
		37,800	お茶代@360×105
		35,910	春華堂菓子代@342×105
		34,020	あげ潮菓子代@324×105
		5,159	巖邑堂菓子代（協賛者への謝意）
	お車代	40,000	3名
準備費	案内送付費用	8,435	
		3,630	110円切手33枚
		3,230	85円はがき38枚
		1,575	案内状セット
	文房具	4,337	
		1,929	封筒
		1,776	式次第台紙
		522	スタッフ用シール
		110	トレーシングペーパー
謝礼	動画作成お礼	5,000	1名
	学生謝礼	5,000	1名
	筆耕お礼	2,000	1名
合計		1,079,625	

差引残高 189,375 円 看護学科棟 1 階改修費として大学に寄付します。

上記のとおり、報告いたします。本会計報告は、実行委員会において収支内容を確認したものです。



本事業にご参加いただいた皆様に、
心より御礼申し上げます。

Hamamatsu University School of Medicine